

# クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金

令和2年度概算要求額 **200.0億円（160.0億円）**

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 運輸部門は、我が国のCO2排出量の約2割を占めていることから、環境性能に優れた電気自動車等のクリーンエネルギー自動車の普及は重要です。また、今後の成長が期待される分野でもあることから、各国メーカーが参入を予定するなど、国際競争が激化しています。
- また、災害による停電等の発生時において、車両に搭載された蓄電池・発電機を活用した電力供給が可能であり、災害時の電源対策としての活用も広がっています。
- 一方で、クリーンエネルギー自動車は現時点では導入初期段階にあり、コストが高いため普及が進まない等の課題を抱えています。
- 本事業では、車種ごとの導入補助を通じて、初期需要の創出・量産効果による価格低減を促し、世界に先駆けてクリーンエネルギー自動車の市場を確立します。

### 成果目標

- 平成28年度から令和2年度までの5年間の事業であり、「成長戦略フォローアップ」における、2030年までに新車販売に占める次世代自動車の割合を5～7割とする目標の実現に向け、クリーンエネルギー自動車の普及を促進します。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

### 補助対象

#### 燃料電池自動車 (FCV)



#### 電気自動車 (EV)



#### プラグインハイブリッド自動車 (PHV)



#### クリーンディーゼル自動車 (CDV)



※この他、設置工事を伴わない外部給電器についても補助対象